

2018 年度  
**事業報告書**

自 2018 年 4 月 1 日

至 2019 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人くらしサポート越後川口

## 1 事業期間 2018 年 4 月 1 日～2019 年 3 月 31 日

## 2 年度総括

2018 年度の取り組みとしては

2018 年度の事業計画に対して受託の 4 事業と自主事業など、ほぼ計画の通りに実績を上げる事が出来ました。しかし、会員数の目標については未達であり、魅力ある活動が実施出来たかという面では、力不足であったと感じています。

トピックスとしては、狛江市の子供達とのふるさと交流キャンプを主催し、好評を得る事が出来ました。

更に地域おこし協力隊との協同事業である、コスプレ撮影の集客など、新たな取り組みをスタートしました。

事業の課題としては、きずな館の運営資金である復興基金が 2019 年度で終了をする事から、その後の対応について協議を開始しました。また、地域バス（黄バス）の運営についても、予算の削減という要求に対し、利用状況や利用者の声を聞き取る為の準備を開始しました。

2019 年度では、これらの大きな課題を解決しなければならない状況となっています。

また、地域おこし協力隊の最終年度となり、実績のまとめや、事業の継続などについても対応を行っていきます。

## 3 諸会議

### 1) 2018 年度 総会の開催

2018 年 5 月 26 日（土）15:00 JR 東日本信濃川発電所 PR 川口プラザ

出席数：104 名（委任含む）

審議事項：

議案第 1 号 2017 年度事業報告について

議案第 2 号 2017 年度決算について

議案第 3 号 2018 年度事業計画について

議案第 4 号 2018 年度収支予算について

各議案について、出席会員による議決承認を得て 2018 年度事業を進める

### 2) 理事会の開催

・ 2018 年度第 1 回理事会

2018 年 5 月 2 日（火）19:00

・ 2018 年度第 2 回理事会

2018 年 10 月 10 日（火）19:00

・ 2018 年度第 3 回理事会

2019 年 3 月 28 日（水）19:00

・ 2018 年度第 4 回理事会

2019 年 4 月 15 日（日）19:00

・ 2018 年度第 5 回理事会

2019 年 4 月 23 日（月）19:00

## 4 事業の実施、成果に関する事項

### 1) 地域を活性化する事業

- (1) 防災学習
  - (2) あなたが主役事業
  - (3) くらサポ主催事業
  - (4) 子育て応援事業
  - (5) 川口運動公園事業
- 資料 p.4 ・ p6～p.7 参照
- 資料 p.8～p.9 参照

### 2) 地域のきずなの収集と活用

- (1) 地域の昔話
  - (2) 震災を語る
  - (3) 語り部
- 資料 p.5 参照

### 3) 情報の収集と発信の充実

- (1) PR 専用のホームページ立ち上げ
  - ・既存ホームページ情報を随時更新
  - ・Facebook、Twitter などの SNS を有効利用
- (2) くらサポ便りの発刊
  - ・活動予告、実地報告を編集、掲載して毎月 20 日に発行を行う（年間 12 回）

### 4) 地域住民との情報交換

- (1) くらサポ茶会
  - (2) JR 川口プラザ「寄合っこ」
  - (3) 会員懇談会
- 資料 p.13～p.14 参照

### 5) 受託・補助金及び自主事業

- (1) コミュニティバス
  - (2) JR 川口プラザ
  - (3) 川口きずな館
  - (4) 川口運動公園
  - (5) レンタカー
- 資料 p.4～p.14 参照

### 6) 会員の確保（2019 年 3 月末日現在）

会員数	2018 年度（目標）		2018 年度（実績）
世帯会員	220 世帯（人）	→	194 世帯（人）
団体会員	7 団体	→	7 団体

※2018 年度新規会員 16 名

## 事業報告書 (2018年度分)

<b>【組織全体方針】</b> 設立趣旨：『互いに支え合い、誰もが安心して暮らせる活気ある地域の実現』 「地域に根差した」活動。「地域と一体感を」持った活動を！ 【人がいっぱい、笑顔がいっぱい】				
<b>【2018年度の活動目標】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 『地域のきずな』の収集と活用</li> <li>● 情報の収集と活用及び発信の充実</li> <li>● 地域を活性化するイベントの実施</li> <li>● 地域住民との情報交換を充実</li> </ul>				
<b>【事業別項目と目標】 『川口きずな館』事業</b>				
1. 来館者数		目標値	12,000	実績数
2. 川口きずな館独自の防災学習				
(1) 「被災地で学べる防災学習」		随時		
(2) 体育館を活用した「疑似避難所体験」		1回		1回
(3) 旧田麦山小学校「通学合宿の支援」		1回		1回
3. 来館者の満足度向上対応				
(1) 利用者へのアンケート調査を実施し方向性を決める		3回		2回
(2) きずな館・公園及び川口の魅力をPRし来館者の増加推進		随時		1回
(3) 震災からの年表を更新する		随時		0回
4. 「地域の掘り起こし」は聞き取り継続とPRツールとしてのまとめを実施				
(1) 新規情報の収集		12件		4件
(2) 収集情報の資料化・運用(紙芝居)		資料化1件 運用2件		資料化2件 運用4件
(3) 上記を話として語れる語り部の活用		随時		3回
5. イベント事業				
(1) きずな館主催のイベント		8回		8回
(2) あなたが主役のイベント		16回		16回
<b>【事業実績と課題】</b>				
1. 来館者数		目標値	12,000	実績数
			11,782	達成率
				98%
				評価
				○
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <b>目的別来館者数</b>  </div> <div style="text-align: center;"> <b>年代別来館者数</b>  </div> </div>				
<b>2. 川口きずな館独自の防災学習</b>				
(1) 「被災地で学べる防災学習」		目標値	随時	実績数
● 運動公園運営グループと連携したキャンパー向け防災学習プログラムを企画していたが、運動公園内トラブル対応等で今年度は断念				0回
(2) 「疑似避難所体験」				100%
● 体育館内に疑似的に避難所を作成 実際の避難所でも使われているものを用意し、避難所体験ができる 防災学習として子供から大人まで体験を通して学んでもらう →1家族が体験を実施		1回		1回
(3) 「通学合宿への支援」				100%
● 9月6日(木)に開催された、川口支所地域振興課主催の「通学合宿」に協力支援 中越地震体験談を元に紙芝居を作成 →子供たちへ分かりやすく災害、防災意識を学ぶものとして活用		1回		1回

3. 来館者の満足度向上対応	目標値	実績数	達成率	評価
(1) 利用者へのアンケート調査を実施し方向性を決める	3回	2回	67%	△
●5月(防災プログラムに関する需要調査) 8月(冬期運営における需要調査)の計2回実施 →アンケート結果から館内レイアウト変更など利用者が滞在しやすい工夫を行う				
(2) 魅力をPRし来館者の増加推進	随時	1回		△
●きずな館で何が出来るのかを主にPRする内容で新規ポスター・チラシを作成 →10月に発行 *全戸配布及び関係機関を通じ広域的に配布を実施				
(3) 震災からの年表を更新する	随時	0回		△
●中越地震から15年を節目とし、年表の更新を計画 →博報堂と方向性の確認を行う ●今後は更新のほか、外部持ち出し用年表作成と汎用性を持った活用を進める				

4. 『地域のきずな』の収集と活用	目標値	実績数	達成率	評価
(1) 新規情報の収集	12件	4件	33%	△
●合計5件収集(被災体験を中心に聞き取りを実施)				
(2-1) 収集情報の資料化	1件	2件	200%	○
●これまで収集した「地域のきずな」情報を基に紙芝居を作成				
(2-2) 収集情報の運用	2件	4件	200%	○
●川口小学校通学合宿にて初披露 その他、くらすボ茶会や各種イベント時に披露を行う →好評をいただき、来年度以降は「小学校、すこやか」などでの披露の検討を進めている				
(3) 上記を話として語る『語り部』の活用	随時	3回		○
●10月7日(日)健康ウォーキングから38名 ●3月15日(月)福島県から8名 ●1月20日(日)防災イベント(段ボール秘密基地・防災シェルターづくり)にて				

5. イベント事業	目標値	実績数	達成率	評価
(1) きずな館主催のイベント	8回	8回	100%	○

開催日	イベント名	参加人数	大人	子ども	その他
7月	22日~	星野靖絵画展2 展示・来館者数未カウントのため不明			
8月	11日	0名			協力:2名
	12日	23名	13名	10名	協力:2名
	23日	3名	1名	2名	
10月	6日	16名	4名	12名	
	13日	8名	3名	5名	協力:6名
1月	19日	12名	5名	7名	協力:7名
	20日	54名	24名	30名	協力:6名
2月	9日	5名	2名	3名	
3月	7日	10名	7名	3名	
	16日	17名	7名	10名	

\* 巨大段ボール迷路、段ボールひみつ基地、入園・入学・進級ものづくりは各1件ずつでカウント

(2) あなたが主役のイベント	16回	16回	100%	○
-----------------	-----	-----	------	---

開催日	イベント名	参加人数	大人	子ども
4月	12日	1名	1名	
5月	10日	0名		
	11日	3名	3名	
6月	8日	3名	3名	
	14日	1名	1名	
7月	13日	0名		
	14日	1名	1名	
8月	4日	12名	5名	7名
	9日	0名		
	10日	2名	2名	
9月	13日	3名	3名	
	14日	0名		
10月	11日	2名	2名	
	12日	0名		
11月	8日	2名	2名	
12月	13日	1名	1名	
	16日	10名	10名	
1月	10日	9名	7名	2名
2月	17日	3名	3名	
	16日	9名	8名	1名
3月	14日	3名	3名	

\* 参加人数が0名のイベントはカウントしていません

## 事業報告書 (2018年度分)

<b>【組織全体方針】</b> 設立趣旨：『互いに支え合い、誰もが安心して暮らせる活気ある地域の実現』 「地域に根差した」活動。「地域と一体感を」持った活動を！ 【人がいっぱい、笑顔がいっぱい】		
<b>【2018年度の活動目標】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●『地域のきずな』の収集と活用</li> <li>●情報の収集と活用及び発信の充実</li> <li>●地域を活性化するイベントの実施</li> <li>●地域住民との情報交換を充実</li> </ul>		
<b>【事業別項目と目標】 『子育て応援☆まったり会』事業</b>	目標値	実績数
1. 川口は『子育ての町』と認知される取り組み	20回	15回
2. 子育て世代（祖父母を含め）の情報交換や相談を行える場作り	20回	12回
3. 大人も子供の楽しく遊んでもらえる場（イベント開催など）を作る	12回	12回
4. 保護者（親、祖父母など含む）からの聞き取り調査	20回	30回

<b>【事業実績と課題】</b>	目標値	実績数	達成率	評価
1. 川口は『子育ての町』と認知される取り組み	20回	15回	75%	△
●イベントの回数を重ねることで認知への取り組みを行い、 イベントのみではなく川口きずな館を活用し館内レイアウトなどを工夫して、 子連れで遊びに来やすい環境作りを行った *実績内訳：イベント開催12回 / 館内レイアウト変更3回 →川口では珍しい、2メートル越えのクリスマスツリーを展示 子供と一緒に撮影する来館者がいた				
				
2. 子育て世代の情報交換や相談を行える場作り	20回	12回	60%	△
●イベント開催時には必ず参加者同士が交流できるように時間配分を行った 初参加の場合でも交流しやすいように、スタッフが間を取り持つなどの配慮を行った →イベントを通じて参加者同士が親交を深め、同世代の子供を持つ親や 先輩ママなどに子育て情報交換ができるとコメントをいただいた				
				

<p>3. 大人も子供の楽しく遊んでもらえる場を作る</p>	<p>目標値 12回</p>	<p>実績数 12回</p>	<p>達成率 100%</p>	<p>評価 ○</p>
<p>●目標値を達成 →2018年度中12回行われたイベント当日には計23名の協力者が集まった。(前年度は0名)</p> <p>●今後も無理なく継続していくために講師だけでなく、協力者を見つけ増やしていくことを意識してイベントなどに取り組む</p>				
				
<p>4. 保護者(親、祖父母など含む)からの聞き取り調査</p>	<p>目標値 20回</p>	<p>実績数 30回</p>	<p>達成率 150%</p>	<p>評価 ○</p>
<p>●アンケートを実施・聞き取りを行い、アンケート回収率は大幅に達成 →しかし、目的がイベントについてに偏っていたため、昔の遊びなどの情報の集まりは悪かった</p>				
<p>【課題の解決策】</p>				
<p>1. 川口は『子育ての町』と認知される取り組み ●子供達が集まり、大人達も一緒に楽しむことで「楽しむ子育て」が出来る川口として、継続的に人が集まり続けるように取り組んでいく ”子育ての町として認知されるには”を考えていく</p> <p>2. 子育て世代(祖父母を含め)の情報交換や相談を行える場を作る ●継続して、イベントで参加者同士が交流できるように取り組みを行う ●子育て中に使用した道具・遊具を「あげます、もらいます」などの譲渡会などの企画(案)</p> <p>3. 大人も子供の楽しく遊んでもらえる場(イベント開催など)を作る ●継続していくために人手不足になりやすい部分を、協力者を積極的に募ることで対応 →協力者に協力費を支払うなど、今後も継続して手伝ってもらえるような仕組み作りを考える ●イベントは一過性になりやすいということから、継続していけるように企画し取り組む</p> <p>4. 保護者(親、祖父母など含む)からの聞き取り調査 ●アンケートの内容、集計方法を再度確認し目的をはっきりと定めてからアンケートづくりを行う</p>				
<p>【2019年度事業内容と目標】</p>				
<p>1. 川口は『子育ての町』と認知される取り組み ●10年、20年後の川口が、子育てに適した町「子育ての町」と呼ばれるための調査、取り組み、呼びかけ、工夫への意識、実施を行っていく</p>	<p>重要度 ◎</p>	<p>目標値 20</p>		
<p>2. 子育て世代(祖父母を含め)の情報交換や相談を行える場を作る ●イベントなどをきっかけにご近所さん・同じ地区・同級生など ”いざとなれば声を掛けあえる関係性” →「アウェイ」と「ホーム」がつながれる手助け役を担っていく</p>	<p>○</p>	<p>20</p>		
<p>3. 大人も子供の楽しく遊んでもらえる場(イベント開催など)を作る ●回数ではなく、満足度の向上と内容の充実を目指す ●イベントについては継続して行うために、スタッフの負担を軽減し ”協力者と一緒に開催を目指す”</p>	<p>○</p>	<p>6</p>		
<p>4. 保護者(親、祖父母など含む)からの聞き取り調査 イベント時などアンケートの活用と実施 集める情報を定めて、子育てについてを中心に川口全体についての調査も行う</p>	<p>○</p>	<p>50名</p>		

## 事業報告書 (2018年度)

**【組織全体方針】**

設立趣旨：『互いに支え合い、誰もが安心して暮らせる活気ある地域の実現』  
 「地域に根差した」活動。「地域と一体感」を持った活動を！  
 【人がいっぱい、笑顔がいっぱい】

**【2018年度の活動目標】**

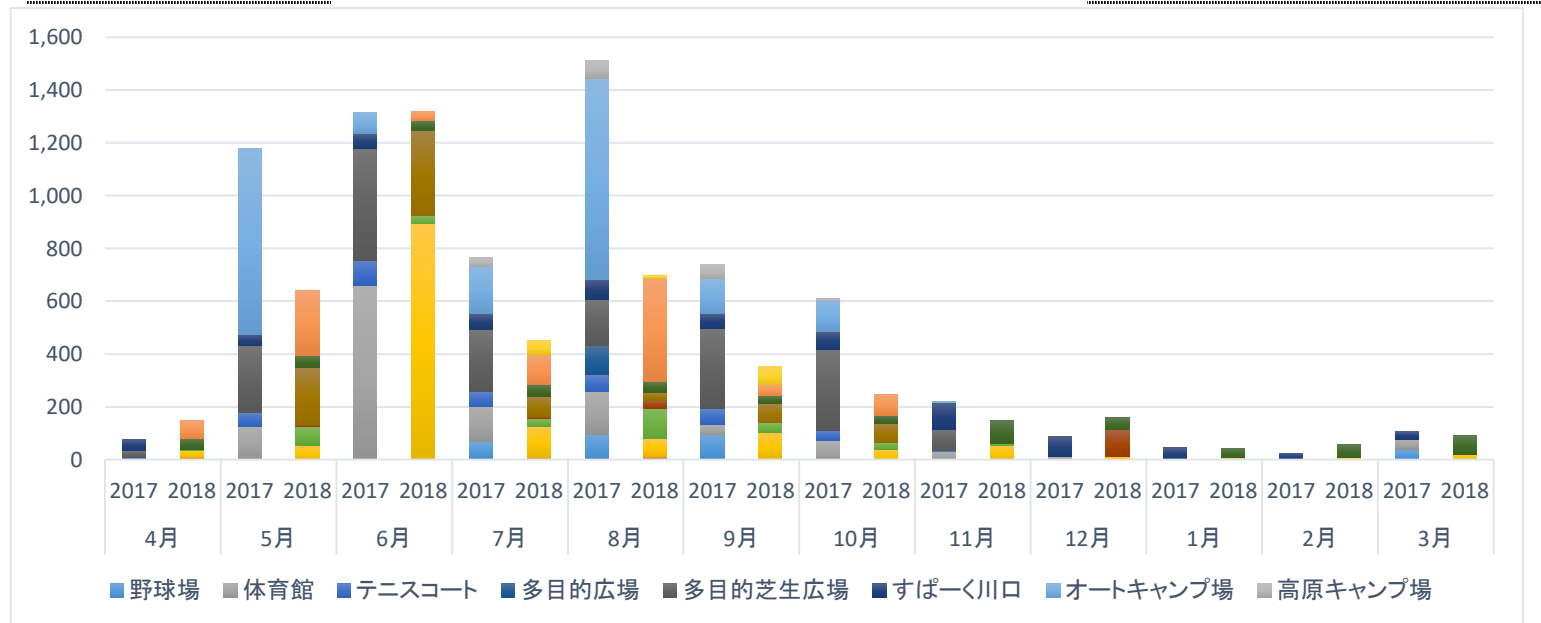
- 『地域のきずな』の収集と活用
- 情報の収集と活用及び発信の充実
- 地域を活性化するイベントの実施
- 地域住民との情報交換を充実

**【事業別項目】 『川口運動公園』事業**

**【事業分析と課題】**

**(1) 有料利用者数**

前年度実績 今年度実績 前年度比  
 6,678 4,270 64%



区分	累 計				前年度同月累計との差			
	件数	—	人数	金額	件数	—	人数	金額
運動公園	410	—	4,978	562,550	17	—	-104	-23,450
キャンプ場	180	—	1,106	1,077,100	-52	—	-1,028	-184,900
レンタル・販売	—	—	—	533,192	—	—	—	350,792
<b>利用料合計</b>	<b>590</b>	<b>—</b>	<b>6,084</b>	<b>2,172,842</b>	<b>-35</b>	<b>—</b>	<b>-1,132</b>	<b>142,442</b>
<b>自主事業収入</b>								
区分	累 計				前年度同月累計との差			
	件数	—	人数	金額	件数	—	人数	金額
自動販売機	—	—	—	135,004	—	—	—	96,620
PG協会教室(再掲)	125	—	481	96,200	-27	—	-682	-136,400
その他	0	—	0	30	—	—	—	—
<b>自主事業合計</b>	<b>125</b>	<b>—</b>	<b>481</b>	<b>231,234</b>	<b>-27</b>	<b>—</b>	<b>-682</b>	<b>-39,761</b>

- 6月に丘陵公園で新規パークゴルフコースがオープンしてから多目的芝生広場の利用者数が激減  
 → 11月をもって正式に川口から撤退  
 \* 今後は別用途での利用を検討 (ドッグランを計画中)
- すべての施設で前年割れとなる  
 → 多様な利用への方向転換が必要と思われる
- 施設利用、施設使用料金は前年より減少
- レンタル・販売品が前年を上回りトータルでは収入は増となる  
 → 高原キャンプ場にて大口利用があったため



## 【報告事項】

### (1) 軽ダンプ盗難事件の報告

- 運営グループで管理している、川口運動公園内で長岡市公用車（軽ダンプ）の盗難事件が発生  
→招いた要因：3社での管理体制の甘さと指揮命令系統の不備によるもの  
\*現在は見直しを行い「緊急連絡網の整備、指揮命令系統の確認、3社の管理体制構築」を行なった
- 今後はこのような事が無いように、事務方、現場作業員共々十分に留意する

#### ～発生から現在までの時系列～

- 7月11日 車両の紛失に気付く→管理棟の未施錠を発見→盗難事件として関係各所へ連絡  
→本庁、支所、警察、運営グループ経営者などと協議及び報告などを行う
- 8月29日 車両発見→塩谷トンネル入り口脇の斜面に破損した状態で見つかる  
→上記同様、関係各所と協議及び報告を行う→併せて運営グループ体制見直しを実施  
\*特に現場管理の事務方の体制見直しと作業員の体制見直しを協議を続ける  
→見直し計画については支所へ提出
- 10月30日 犯人逮捕の報道がされる→支所と今後について対応を協議  
犯人5名（未成年含む）へ損害賠償請求を行うことで一致  
→グリーン産業顧問弁護士へ対応を依頼し、犯人との交渉を始める  
未成年もいるため、損害賠償請求に応じてもらえば示談とする（長岡市見解 グループ了承）
- 12月14日 犯人5名から損害賠償の支払いに応じる連絡が入る  
損害請求が可能となったため、新車両の準備に入る
- 12月27日 顧問弁護士が支払いを確認  
1月9日 新しい車両が納入→管理体制見直しにより鍵管理の厳重化を実施  
3月4日 弁護士費用の算定が終わり、3社の負担金が決定（くらサポ約80,000円）  
3月11日 弁護士費用の支払いを行う→これを持って完了となる

### (2) グリーン産業担当者変更について

- 外構及び経理担当をしているグリーン産業の担当者が変更  
また、前項の体制見直しに伴い、現場作業員増員や施設確認の徹底をさらに図る予定

### (3) 多目的芝生広場利用計画について

- 2018年をもって「長岡パークゴルフ協会」が撤退し、パークゴルフ場として利用し続けられないことになった  
→次年度以降の計画を運営グループ内で協議を重ね、新たな活用方法を進めていく予定
- 次年度計画  
～ドッグラン計画～  
近年、ペット連れでの公園利用が多くなっている  
→しかし、一般利用者とのトラブルを警戒し自粛される傾向が見受けられる  
また、管理側としても「糞などの問題」もある  
\*一部の方はきずな館開館前などに隠れて散歩をされている方も見受けられる
- 目的  
多目的芝生広場をドッグランとして活用し、新たな利用者層を取り込む  
愛犬家など町内外からの誘客を狙う
- 仕様  
詳細は検討中  
大型犬、小型犬のエリアを分け、活用しやすくする  
利用料（多目的利用料金）を徴収する  
安全対策、コース整備などはグリーン産業へ依頼する  
土日などにはしつけ教室などを開催

## 事業報告書 (2018年度)

**【組織全体方針】**

設立趣旨：『互いに支え合い、誰もが安心して暮らせる活気ある地域の実現』  
 「地域に根差した」活動。「地域と一体感を」持った活動を！  
 【人がいっぱい、笑顔がいっぱい】

**【2018年度の活動目標】**

●地域の足となる「地域バス」の運行を担う事業

**【事業別項目と目標】 『コミュニティバス』 事業**

目標

実績

1. 利用促進による利用者の増加（人）

10,000

9,308

2. 売上金額の達成（円）

1,000,000

933,700

**【事業実績と評価・分析・課題】**

目標

実績

達成率

評価

1. 利用促進による利用者の増加（人）

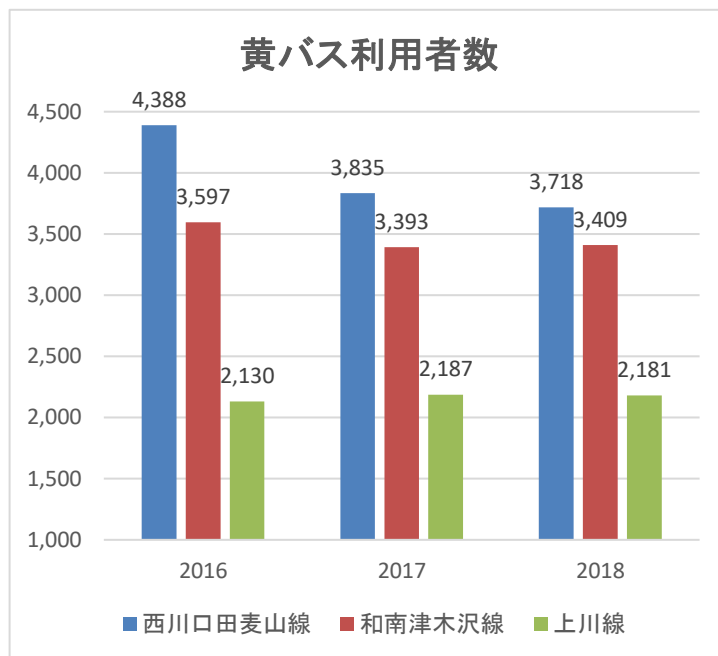
10,000

9,308

93%

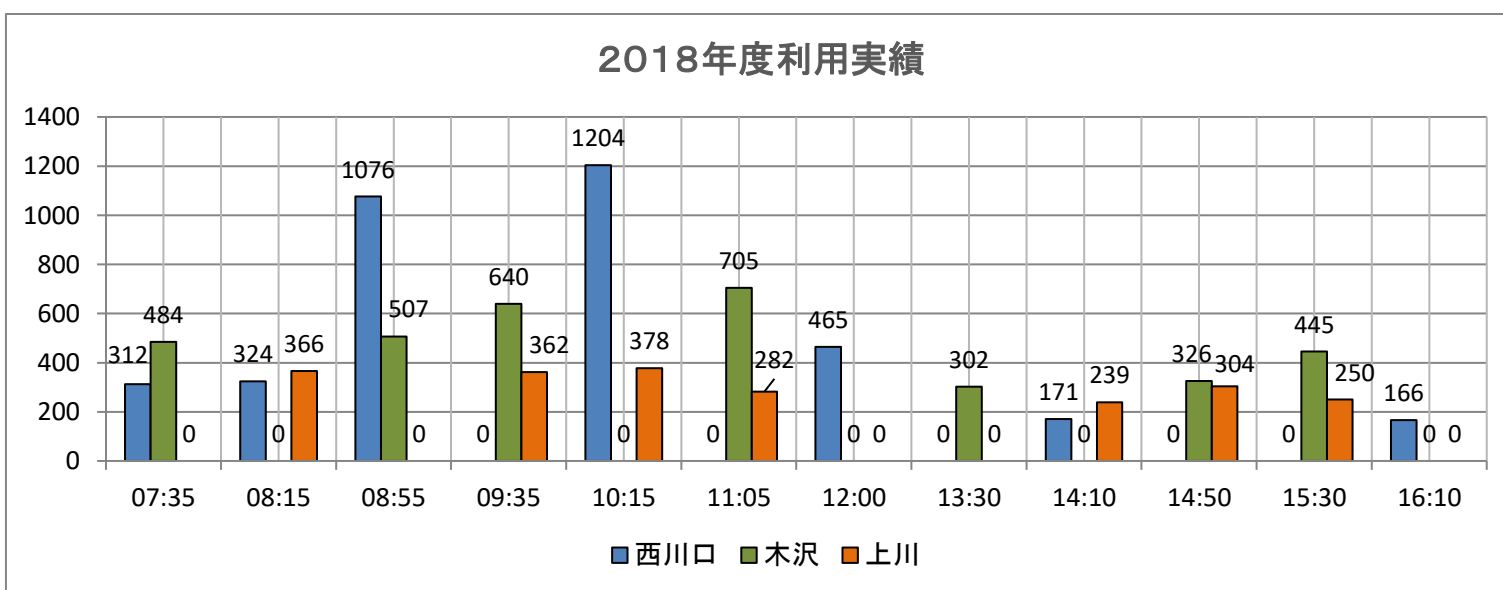
○

2016～2018年 年間実績比較				
上川線				
①2016年	②2017年	③2018年	①③年比較	②③年比較
2,130	2,187	2,181	102%	100%
和南津線				
①2016年	②2017年	③2018年	①③年比較	②③年比較
3,597	3,393	3,409	95%	100%
田麦山線				
①2016年	②2017年	③2018年	①③年比較	②③年比較
4,388	3,835	3,718	85%	97%



●3年間実績比較表より

- ・利用者数は減少している
- ・西川口田麦山線が大きく減少
- ・他2路線は微減か横ばい
- ・運行時間変更に伴い、朝1便の利用者が減少



●2018年度実績より

前年との変更点（4/1～）

※越後交通路線バス運行時間変更に伴い、運行開始時間を15分早めた  
 →10時、11時台の次発乗り換え時間を長めに設定

●利用実績より

- ・朝1便目の越後交通バス乗り合わせの利用は少ない
- ・次便の9:40、10:50発便の利用が多い
- ・同時間帯の実績が前年より大幅に減少
- ・後発便もさほど利用に変化がないため、利用しやすいダイヤではないと思われる
- ・商店のオープン時間に合せて利用する人が多い(運転手談)  
(例 安田屋オープン時間 9:30) (8:55発→9:25着)
- ・1便に集中した利用となってしまう

	目標	実績	達成率	評価
2. 売上金額の達成 (円)	1,000,000	933,700	93%	○
3. 無事故の達成 (件)	0	0	100%	○
4. 定時定路線の徹底 (早発等苦情件数)	0	0	100%	○

●早発による苦情などのトラブルはなし

【来年度に向けての計画】

1. 利用者のマナー向上及び利用促進活動

- 誰もが気持ちよく利用できるように利用者のマナー向上に向けての啓発活動を行う
- くらすポ便利、各所イベント、来館者などへの利用促進案内の実施

2. 安全運行の徹底

- ”事故0”を目指し、運行管理の徹底と運転手への説明を続ける
- 働きやすい環境づくりとして必要な備品を用意する

## 事業報告書 (2018年度報告)

**【組織全体方針】**

設立趣旨：『互いに支え合い、誰もが安心して暮らせる活気ある地域の実現』  
 「地域に根差した」活動。「地域と一体感」を持った活動を！  
 【人がいっぱい、笑顔がいっぱい】

**【平成2018年度の実施事業】（事業目的）**

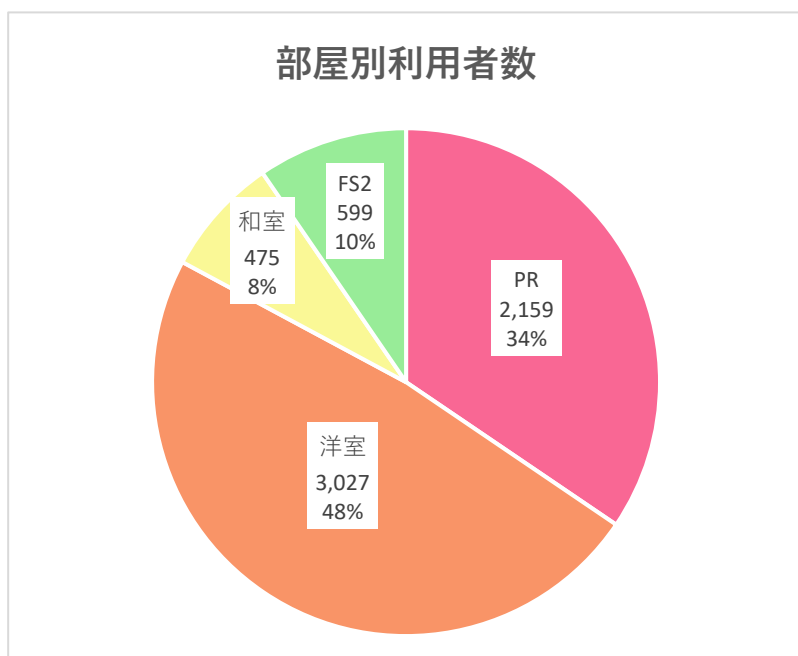
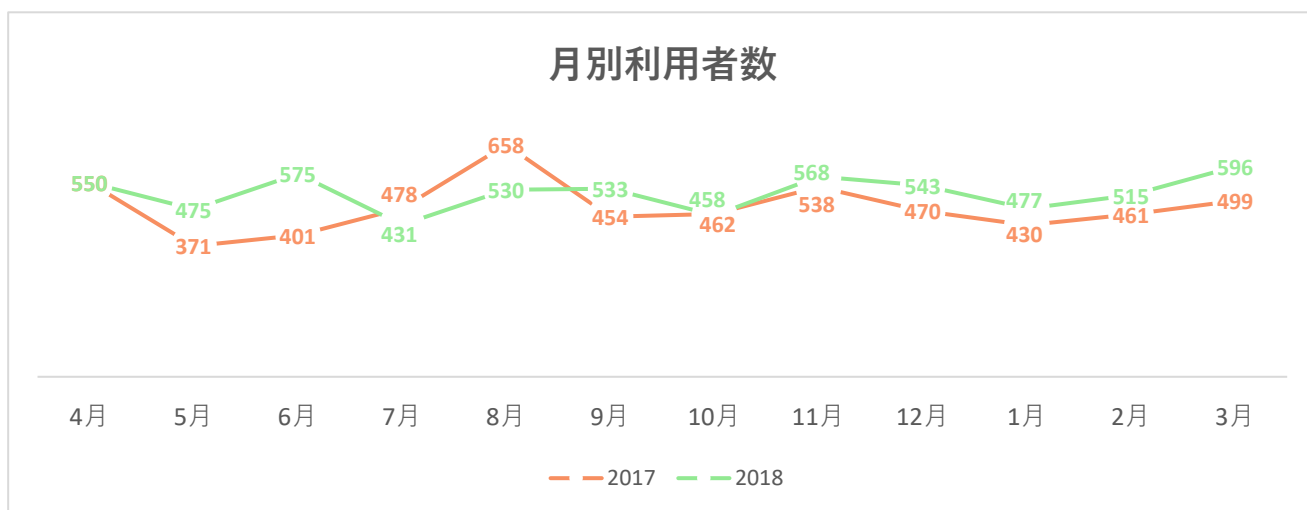
- 1) 一般来館者数の増加
- 2) 気軽に集える場の提供
- 3) 地域の昔話・民話、逸話の聞き取り・継承

**【事業別項目と目標】 『川口プラザ』 事業**

	目標値	実績数
1. 来館者数	400名/月	521名/月
2. 利用者が過ごしやすい・行きたくなるような環境づくり	随時	3回
3. 一般来館者の増加（イベントの開催）	12回	13回

**【事業実績 課題】**

	目標値	実績数	達成率	評価
1. 来館者数	400名/月	521名/月	130%	○



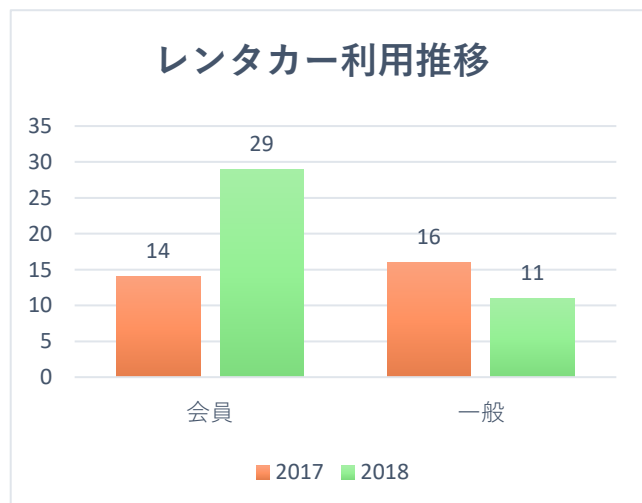
- 2018年度利用者数 6,251人  
 (2017年度利用者数 5,772人)  
 ・前年度比 108%
- 意見収集
  - ・ 過ごしやすい
  - ・ 特に困っていることはない
  - ・ 使い勝手が良い(夜間利用もできる)
- 利用頻度
  - ・ 約半数が洋室を利用している
  - ・ ほぼ毎週4団体が洋室を定期利用している  
 月：キッズダンス 水：体操  
 木：ヨガ 金：フラダンス
  - ・ 冬期間は絵画グループも定期利用を行った
  - ・ 夜間も利用頻度が上がっている

## 『レンタカー』事業

### 【事業実績 課題】

#### 1. 利用件数／売上げ金額

目標値	実績数	達成率	評価
30件	40件	133%	○



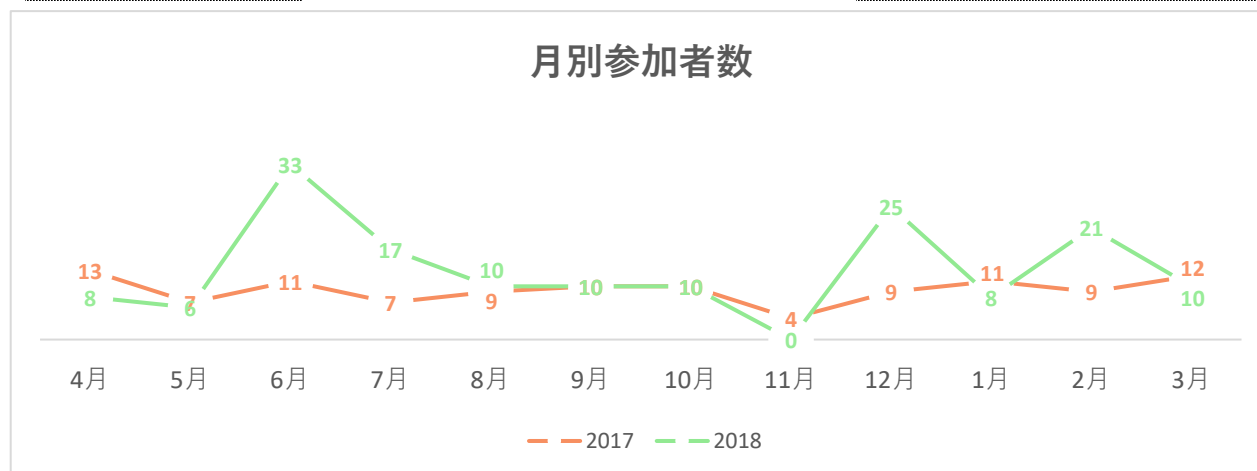
- 2018年度利用件数 40件  
(2017年度利用件数 30件)  
・利用実績件数が9件増となった  
→今年度は一般よりくらサポ会員の利用が多かった
- ショートレンタルが多かったため、売上は減少  
2017年度 ¥478,980  
2018年度 ¥376,920 (¥-102,060)
- 会員利用及びショートレンタルの要望が多い  
→価格帯の見直しが必要と思われる

## 『寄合いっこ』事業

### 【事業実績 課題】

#### 1. 実施数

目標値	実績数	達成率	評価
12件	13件	108%	○



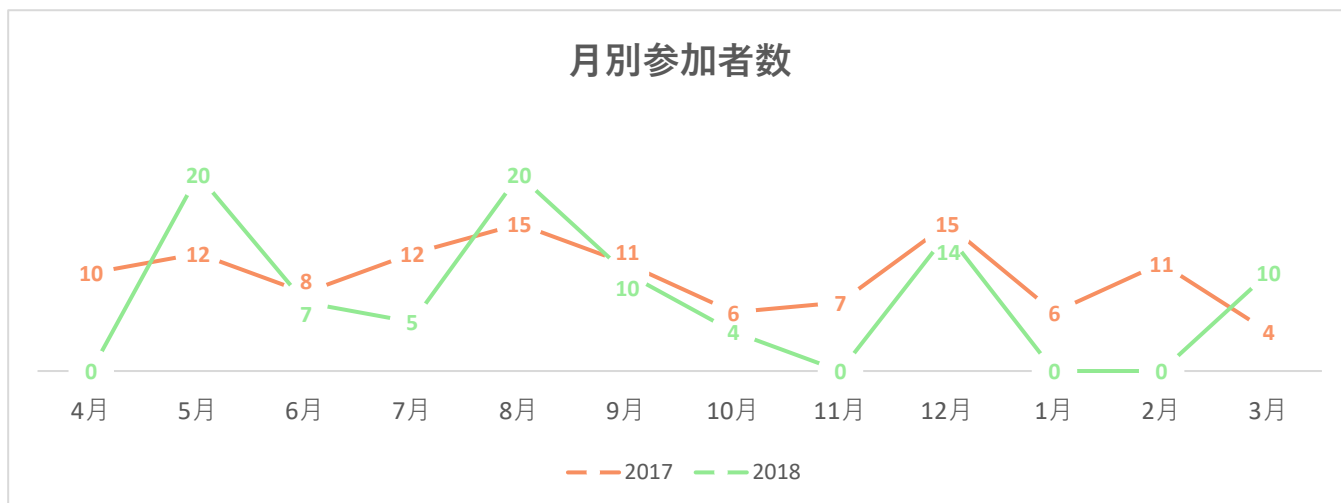
- 2018年度利用者数 158名  
(2017年度利用者数 112名)  
・前年度比 46名増  
→定期利用者を中心に参加いただいた  
くらサポ便り告知効果や口コミなどで近隣地域からの参加も増え、参加者増へつながった
- 今後の予定
  - ・引き続き、利用者の希望に沿った内容でのイベントの開催
  - ・プラザ利用者アンケート実施

## 『出張くらサポ茶会』事業

### 【事業実績 課題】

#### 1. 実施数

目標値	実績数	達成率	評価
12回/年	8回	67%	△



- 2018年度利用者数 90名  
(2017年度利用者数 117名)

#### ●今後の予定

- ・きずな館で作成を行っている「きずなの紙芝居」作成に向けて、聞き取りを重視をする  
→話だけでは面白みに欠けるため、他団体「社協・包括・保健師」と協力をしながら、講座や体操など、楽しめる企画も盛り込みながら開催継続を行っていく

## 『会員懇談会』事業

### 【事業実績と課題】

#### 1. 実施数

目標値	実績数	達成率	評価
3回	2回	67%	△

	日時	参加者数	内容
第1回	11月28日	15名	お食事会兼会員親睦会
第2回	3月13日	21名	村上おひな様巡り&お買い物ツアー

#### ●開催プログラム

- ・第1回 →くらサポの事業説明やバスについて説明  
くらサポで作成した紙芝居の披露  
\* 「字だけよりも分かりやすい」  
「他の話も聞いてみたい」と好評をいただいた
- ・第2回 →くらサポの事業説明  
村上地域のお雛様巡り  
鮮魚センターでのお買い物  
\* 「普段なかなか行けないので良かった」  
「村上にはじめて行った」  
「楽しかった」と感想をいただいた



# 決 算 報 告 書

第 8 期

自 2018年 4月 1日

至 2019年 3月31日

特定非営利活動法人くらしサポート越後川口

新潟県長岡市西川口1250

**2018年度 活動計算書**  
2018年4月1日から2019年3月31日まで

特定非営利活動法人 ぐらしサポート越後川口

科 目	金 額(単位:円)		備 考
	2018年度予算	2018年度決算	
<b>I 経常収益</b>			
1. 受取会費	510,000	458,000	
正会員受取会費	440,000	388,000	@2,000円×194名
団体会員受取会費	70,000	70,000	@10,000円×7団体
2. 事業収益	39,790,000	38,859,088	
1) 事業収益			
自主事業収益	2,800,000	3,643,570	1)バス利用運賃収入 1,551,600 2)レンタカー収入 738,320 3)ぐらしサポ事業 827,620 4)物販販売他 526,030
受託事業収益	24,490,000	24,116,518	1)きずな館運営費 8,000,000 2)運動公園指定管理 ぐらしサポ分 50% 7,783,138 3)JR川口プラザ管理運営費 8,333,380
2) 補助金	12,500,000	11,099,000	1)長岡市助成金(バス運行費) 11,099,000
3. その他収益	500,000	133,360	
受取利息		154	
雑収益		133,206	
当期経常収益合計(A)	40,800,000	39,450,448	

II 経常費用	2018年度予算		2018年度決算		備 考
	2018年度予算	2018年度決算	2018年度予算	2018年度決算	
1. 事業費計	40,263,000	37,784,339			
1) 人件費計	19,320,000	19,213,885			スタッフ5名及びバス運転手4名
給料手当		17,118,779			
雑給		163,200			理事他
法定福利費		1,624,820			
福利厚生費		307,086			
2) その他経費計	20,943,000	18,570,454			
材料仕入費	550,000	381,203			カフェ販売材料仕入・イベント材料
委託作業費	8,255,000	8,307,023			地域おこし隊費用・運動公園管理50%経費等
印刷製本費		9,744			イベントチラシ作成
旅費交通費		56,616			
車両経費	2,650,000	946,567			黄バス、レンタカー経費
通信費	411,000	467,411			電話料、コピー機等
消耗品費	712,000	481,905			事務用品、衛生用品等
修繕費		0			
賃借料	1,945,000	2,191,540			黄バスレンタル料等
リース料	610,000	607,824			プラザ備品リース料等
接待交際費		0			
減価償却費	525,000	520,856			レンタカー購入分&プラザミニキッチン等
保険料	810,000	796,115			レンタカー、キッチンカー車両保険等
租税公課	1,370,000	1,293,600			消費税等
燃料費		1,860,718			黄バス燃料代等
雑費	1,415,000	649,332			
※ イベント事業費	1,690,000	0			※他項目へ振替利用



科 目	金 額(単位:円)		備 考
2. 管理費計	2,450,000	2,869,964	
1) 人件費計	1,300,000	1,921,696	事務局2名分(パート分)
給料手当		1,567,062	
雑給		186,450	
法定福利費		78,370	
福利厚生費		89,814	
2) その他経費計	1,150,000	948,268	
印刷製本費		65,784	
会議費		4,700	
旅費交通費		30,550	
通信費	300,000	289,735	サーバーおよびプロバイダー契約費
消耗品費	150,000	11,124	
接待交際費		22,915	
租税公課	200,000	70,473	法人税等
雑費	500,000	452,987	振込手数料及び税理士支払い分等
当期経常費用合計(B)	42,713,000	40,654,303	
当期正味財産増減額(A-B)	△1,913,000	△1,203,855	
前期繰越正味財産額	6,095,000	6,094,991	
次期繰越正味財産額	4,182,000	4,891,136	

## 2018年度 事業別活動計算書(補足資料)

2018年4月1日から2019年3月31日まで

特定非営利活動法人くらしサポート越後川口

単位:千円

区 分	管 理		くらしサポ自主事業		くらしサポ受託事業				合 計
	くらしサポ管理	くらしサポ事業	レンタカー	地域バス	JR川口プラザ	川口きずな館	運動公園管理		
<b>I 経常収益</b>									
(1).受取会費	458	0	0	0	0	0	0	0	458
(2).自主事業収益	58	770	738	1,552	38	488	0	0	3,644
(3).受託事業収益	0	0	0	0	8,333	8,000	※1 7,783	0	24,116
(4).補助金	0	0	0	11,099	0	0	0	0	11,099
(5)その他収益	0	0	0	0	129	4	0	0	133
<b>当期経常収益合計</b>	<b>516</b>	<b>770</b>	<b>738</b>	<b>12,651</b>	<b>8,500</b>	<b>8,492</b>	<b>7,783</b>	<b>0</b>	<b>39,450</b>
<b>II 経常費用</b>	くらしサポ管理	くらしサポ事業	レンタカー	地域バス	JR川口プラザ	川口きずな館	運動公園管理		合 計
(1)人件費	1,922	101	0	8,081	4,918	6,107	6	0	21,135
(2)材料仕入費	0	84	0	0	28	269	0	0	381
(3)委託作業費	0	1,099	0	0	0	0	※2 7,208	0	8,307
(4)車輛経費	0	43	432	471	0	0	0	0	946
(5)通信費	290	33	0	0	※3 416	6	12	0	757
(6)消耗品費	11	144	0	60	191	87	0	0	493
(7)賃借料	0	90	0	※4 2,102	0	0	0	0	2,192
(8)減価償却費	0	0	493	0	28	0	0	0	521
(9)保険料	0	8	377	411	0	0	0	0	796
(10)租税公課	71	34	265	58	334	315	288	0	1,365
(11)リース料	0	0	0	0	608	0	0	0	608
(12)燃料費	0	2	6	1,848	4	0	0	0	1,860
(13)その他経費	577	397	2	73	110	49	85	0	1,293
<b>当期経常費用合計</b>	<b>2,871</b>	<b>2,035</b>	<b>1,575</b>	<b>13,104</b>	<b>6,637</b>	<b>6,833</b>	<b>7,599</b>	<b>0</b>	<b>40,654</b>
<b>当期正味財産増減額</b>	<b>△ 2,355</b>	<b>△ 1,265</b>	<b>△ 837</b>	※5 <b>△ 453</b>	<b>1,863</b>	<b>1,659</b>	<b>184</b>	<b>0</b>	<b>△ 1,204</b>

## 注記

※1 運動公園運営グループJV(3社)収益のくらしサポ分50%計上

※2 運動公園運営グループJV(3社)経費のくらしサポ分50%計上

※3 複合機印刷費、電話代他

※4 黄バス2台分レンタル代

※5 経常費用内訳で市補助金経費として認められない費用が出たため

## 貸借対照表

特定非営利活動法人くらしサポート越後川口  
全事業所

[税込] (単位:円)  
2019年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>		<b>【流動負債】</b>	
(現金・預金)		未払金	1,952,191
現金	115,554	預り金	231,722
普通預金	4,302,424	バス回数券	31,400
定期預金	2,000,085	未払法人税等	70,000
現金・預金 計	6,418,063	未払消費税等	531,000
(売上債権)		流動負債 計	2,816,313
未収金	983,695	<b>負債の部合計</b>	<b>2,816,313</b>
売上債権 計	983,695	<b>正 味 財 産 の 部</b>	
(棚卸資産)		<b>【正味財産】</b>	
棚卸資産	121,518	正味財産	4,891,136
棚卸資産 計	121,518	(うち当期正味財産増加額)	△ 1,203,855
(その他流動資産)			
立替金	125,532		
その他流動資産 計	125,532		
流動資産合計	7,648,808	正味財産 計	4,891,136
<b>【固定資産】</b>		<b>正味財産の部合計</b>	<b>4,891,136</b>
(有形固定資産)			
車両運搬具	3		
什器備品	28,368		
有形固定資産 計	28,371		
(投資その他の資産)			
長期前払費用	30,270		
投資その他の資産 計	30,270		
固定資産合計	58,641		
<b>資産の部合計</b>	<b>7,707,449</b>	<b>負債・正味財産の部合計</b>	<b>7,707,449</b>

## 財産目録

特定非営利活動法人 暮らしサポート越後川口

(単位:円)

2019年3月31日現在

科 目	金 額	額
I 資 産 の 部		
1. 流 動 資 産		
現金・預金		
現金手許有高きずな館	53,000	
バス	39,700	
プラザ	22,854	
普通預金		
大光銀行 越後川口支店 No.3008202	4,302,424	
定期預金		
大光銀行 越後川口支店 2口	2,000,085	
未収金		
川口運動公園運営グループ 施設管理経費	234,715	
東日本旅客鉄道(株) 運営委託業務費	738,180	
中越防災安全推進機構 インター利用料	10,800	
棚卸資産		
本、販売飲料他	121,518	
立替金		
中越防災安全推進機構 管理経費他	125,532	
流 動 資 産 合 計		7,648,808
2. 固 定 資 産		
車両運搬具		
黄バス(補助車両)ハイエースW300わ1026	1	
日産シリアン(さんだーばーど)800す482	1	
ハイエースDX300ひ7863	1	
什器備品		
川口プラザミニキッチン	28,368	
長期前払費用		
ハイエースW300わ1026 リサイクル料	15,250	
ハイエースW300ひ7863 リサイクル料	15,020	
固 定 資 産 合 計		58,641
資 産 合 計		7,707,449
II 負 債 の 部		
1. 流 動 負 債		
未払金		
長岡年金事務所	216,676	
従業員他給料	464,699	
従業員旅費	5,250	
富士ゼロックス新潟(株)	51,537	
渡辺石油(株)	144,153	
(有)安田屋商店	1,611	
中越クリーンサービス(株)	3,888	
NTTファイナンス	2,020	

NTTコミュニケーション	9,184		
オリエントオート販売	8,813		
(株)東名	11,426		
(株)大塚商会	3,024		
近代事務機(株)	19,162		
吉原印刷(株)	43,308		
もてなし処田麦山	3,510		
あいおいニッセイ同和損保(株)	61,930		
田麦山スポーツ振興会	1,000		
長岡市(補助金返金)	901,000		
預り金			
従業員(社会保険料)	212,268		
従業員(源泉所得税)	19,454		
バス回数券	31,400		
未払法人税等			
小千谷税務署(消費税)	531,000		
長岡地域振興局(法人県民税)	20,000		
長岡市役所(法人市民税)	50,000		
流動負債合計		2,816,313	
負債合計			2,816,313
正味財産合計			4,891,136

## 監 査 報 告 書

2019年5月5日

特定非営利活動法人くらしサポート越後川口  
代表理事 水 落 優 様

2018年4月1日から2019年3月31日までの事業年度における、くらしサポート越後川口の業務について、業務執行内容および収支決算等の監査を実施した結果、次の通り報告します。

1. 業務報告書は、事業計画に基づき適正に業務執行されているものと認めます。
2. 収支決算書は、予算の区分に従って決算の状況を正しく示しているものと認めます。
3. 会計帳簿は記載すべき事項を正しく記載し、領収書等の記載と合致していると認めます。

監 事 長谷川 久 